

令和6年度阿久根市まちづくりビジョン等施策検証委員会

○ 開催方式

台風10号の接近に伴い、委員の安全性確保を最優先するとともに、開催日程の再調整に係る時間的余裕がないことから、書面開催とし、検証資料への意見照会を行った。

○ 委員名簿

(敬称略)

	所属	役職	氏名
1	鹿児島いずみ農業協同組合	阿久根事業所長	牟禮 鉄男
2	北さつま漁業協同組合	組合長	佐泻 芳藏
3	阿久根商工会議所	会頭	栞 壽一
4	(株) まちの灯台阿久根	代表取締役	石川 秀和
5	阿久根市	副市長	松崎 裕介
6	阿久根市	副市長	福島 浩
7	鹿児島県北薩地域振興局	局長	北菌 育子
8	鶴翔高校	校長	久保 美和子
9	阿久根市教育委員		西園 敦子
10	阿久根金融クラブ	会長	桐木平 健一
11	阿久根市区長連絡協議会	会長	川原 修一
12	阿久根市社会福祉協議会	会長	西田 幸作
13	阿久根市PTA連絡協議会	理事	児玉 武久
14	阿久根市女性団体連絡会	会長	高村 和恵
15	(一社) 阿久根青年会議所	理事長	川北 晃大
16	(一社) あくね夢のまちプロジェクト	代表	中村 健二郎

○ 照会事項 (1) 概要及び人口の状況について

(2) 基本目標1～6に関する事業等の状況について

意見概要

○ 電子決済システム導入件数について（検証資料 12 頁）

全国的にQRコードを用いたキャッシュレス決済が主流となるのであれば、QRコード決済も事業対象に加えるなど、さらに電子決済システムの導入を進める方向で整理しても良いのではないかと考えられる。

○ 国際交流事業について（検証資料 16 頁及び 17 頁）

主な事業として「鶴翔高校生を対象とした派遣事業」があるが、令和6年度は、定数の枠内で派遣対象に市内中学生が追加された。事業の趣旨を踏まえ、今後、交流の充実やその在り方について検討が必要と考えられる。